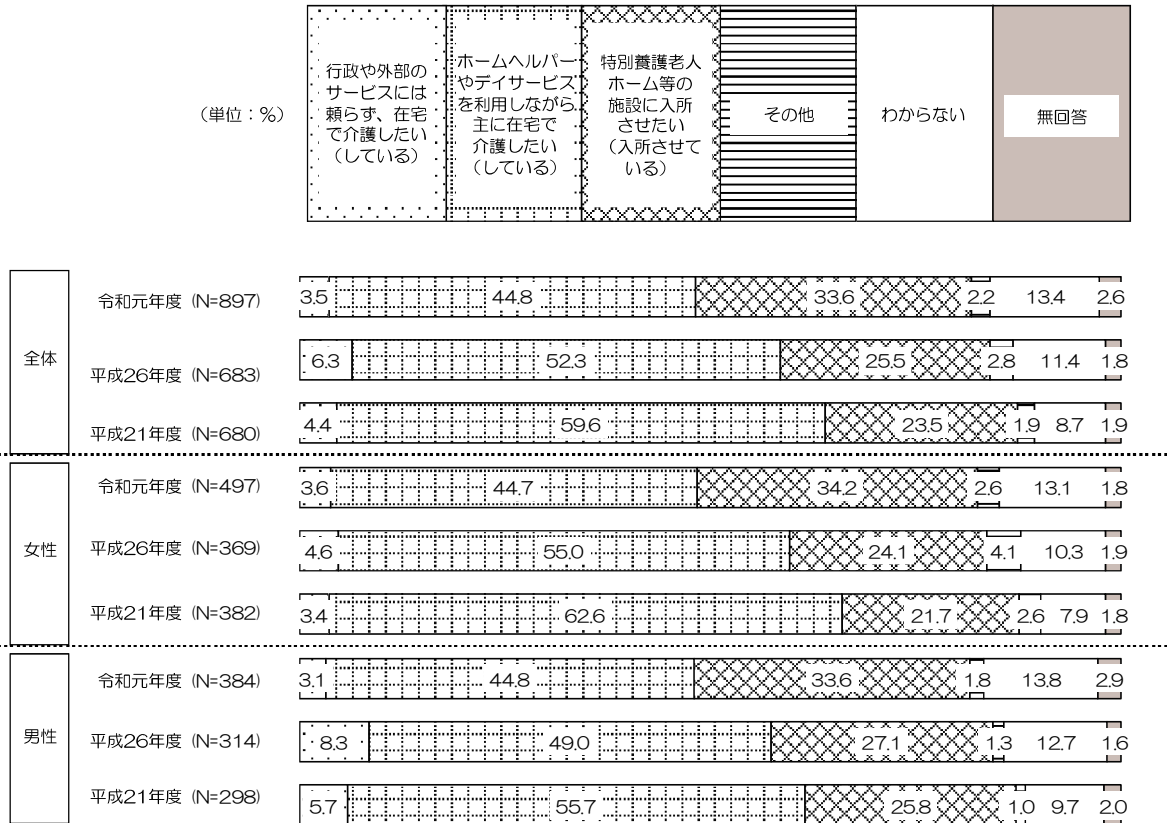


4 介護について

(1) 家族・親族等を介護する場合の希望

問7. あなたは、自分の家族・親族等の中に介護を要する人がいる場合、または、もし家族・親族等が介護を要する状態となった場合、どのようにしたいとお考えですか。(○はひとつ)

〔図表 4-1 家族・親族等を介護する場合の希望（性別、過去の調査との比較）〕



【男女とも家族・親族等を介護する場合は

「ホームヘルパーやデイサービスを利用しながら主に在宅で介護したい」が約4割】

家族・親族等を介護する場合の希望は、「ホームヘルパーやデイサービスを利用しながら主に在宅で介護したい（している）」が44.8%で最も高く、次いで「特別養護老人ホーム等の施設に入所させたい（させている）」が33.6%となっており、男女別でも同じ傾向となっている。

(図表 4-1)

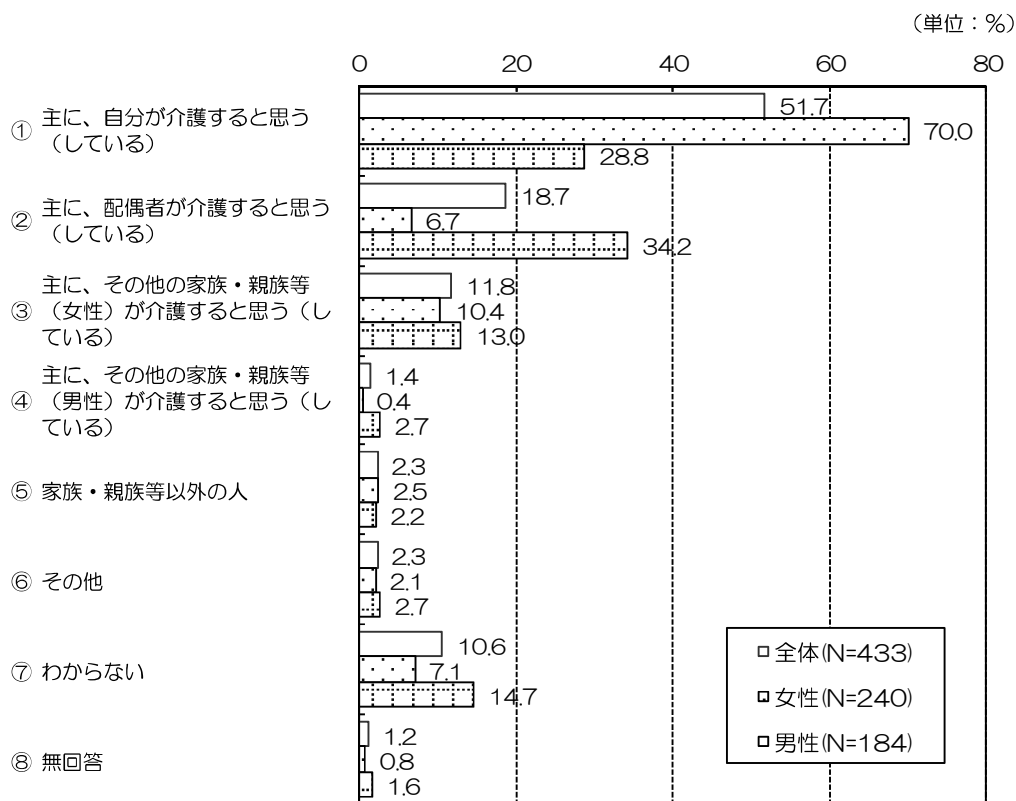
【過去の調査との比較】

平成26年度と比較すると、男女とも「ホームヘルパーやデイサービスを利用しながら主に在宅で介護したい（している）」は女性で10.3ポイント、男性で4.2ポイント減少している。「特別養護老人ホーム等の施設に入所させたい（させている）」は、女性で10.1ポイント、男性で6.5ポイント増加している。(図表 4-1)

(2) 介護をする人

問7-1. 在宅で介護する場合、主に誰が介護することになると思いますか。(〇はひとつ)

〔図表 4-2 介護をする人 (性別)〕



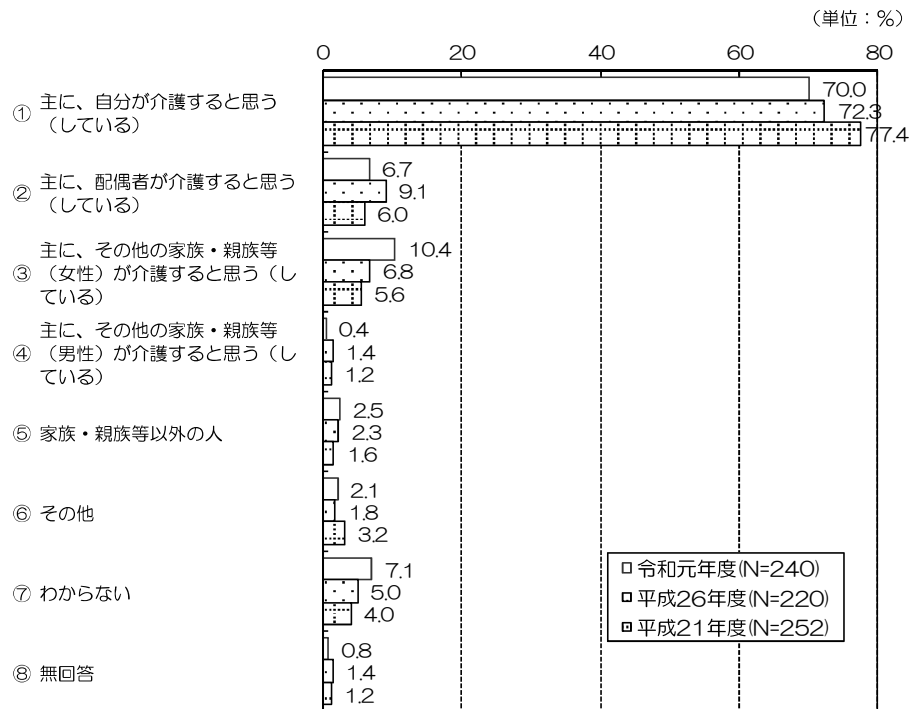
【介護する場合、女性は「自分がすると思う」が70.0%、

男性は「配偶者がすると思う」が34.2%】

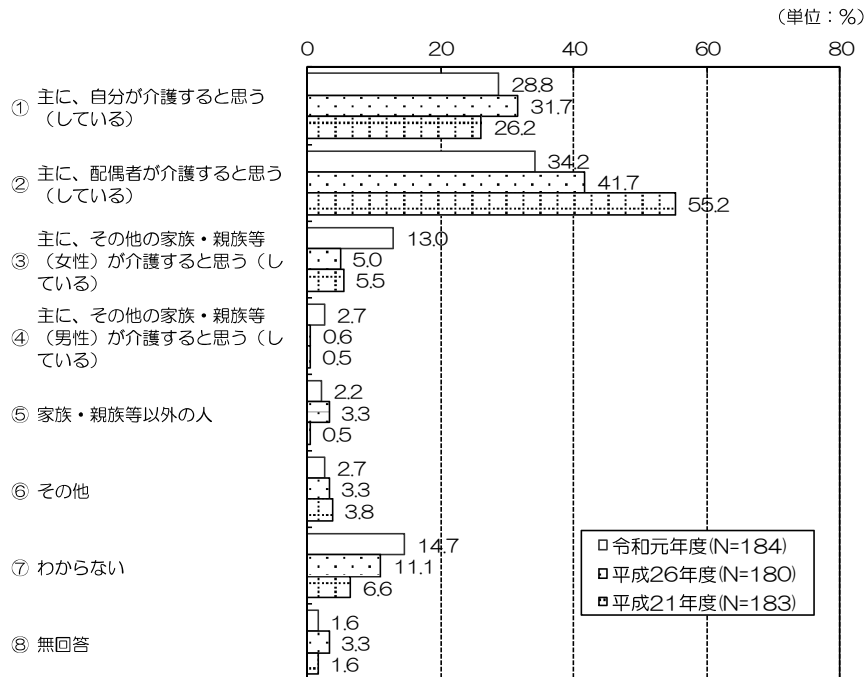
介護をする人は、「主に、自分が介護すると思う (している)」が女性で70.0%、男性では28.8%となっている。「主に、配偶者が介護すると思う (している)」は女性で6.7%だが、男性では34.2%と最も高くなっている。(図表4-2)

〔図表 4-2-1 介護をする人（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



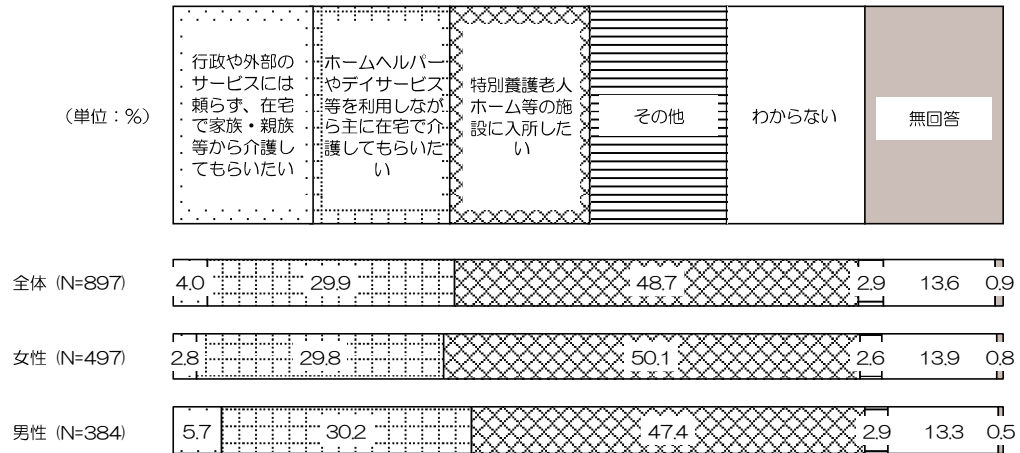
【過去の調査との比較】

平成 26 年度及び平成 21 年度調査と比較をすると、女性では「主に、自分が介護すると思う (している)」が減少している。一方、男性では「主に、配偶者が介護すると思う (している)」が減少している。(図表 4-2-1)

(3) 介護される場合の希望

問8. もしあなた自身が介護を要する状態になった場合、どのようにしてほしいと思いますか。
(○はひとつ)

〔図表 4-3 介護される場合の希望 (性別)〕

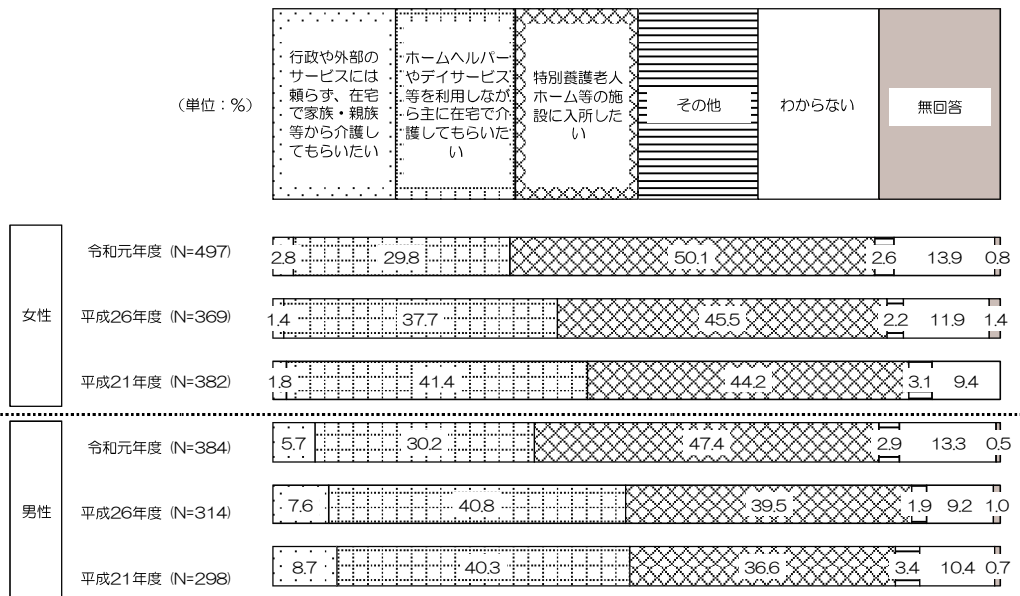


【女性の方が「特別養護老人ホーム等の施設に入所したい」割合が高い】

介護される場合の希望は、「特別養護老人ホーム等の施設に入所したい」が48.7%、「ホームヘルパーやデイサービス等を利用しながら主に在宅で介護してもらいたい」が29.9%となっている。

性別でみると、「行政やサービスには頼らず、自宅で家族等から介護してもらいたい」と望む割合は、男性では5.7%となっており、女性(2.8%)の約2倍となっている。(図表4-3)

〔図表 4-3-1 介護される場合の希望 (過去の調査との比較)〕



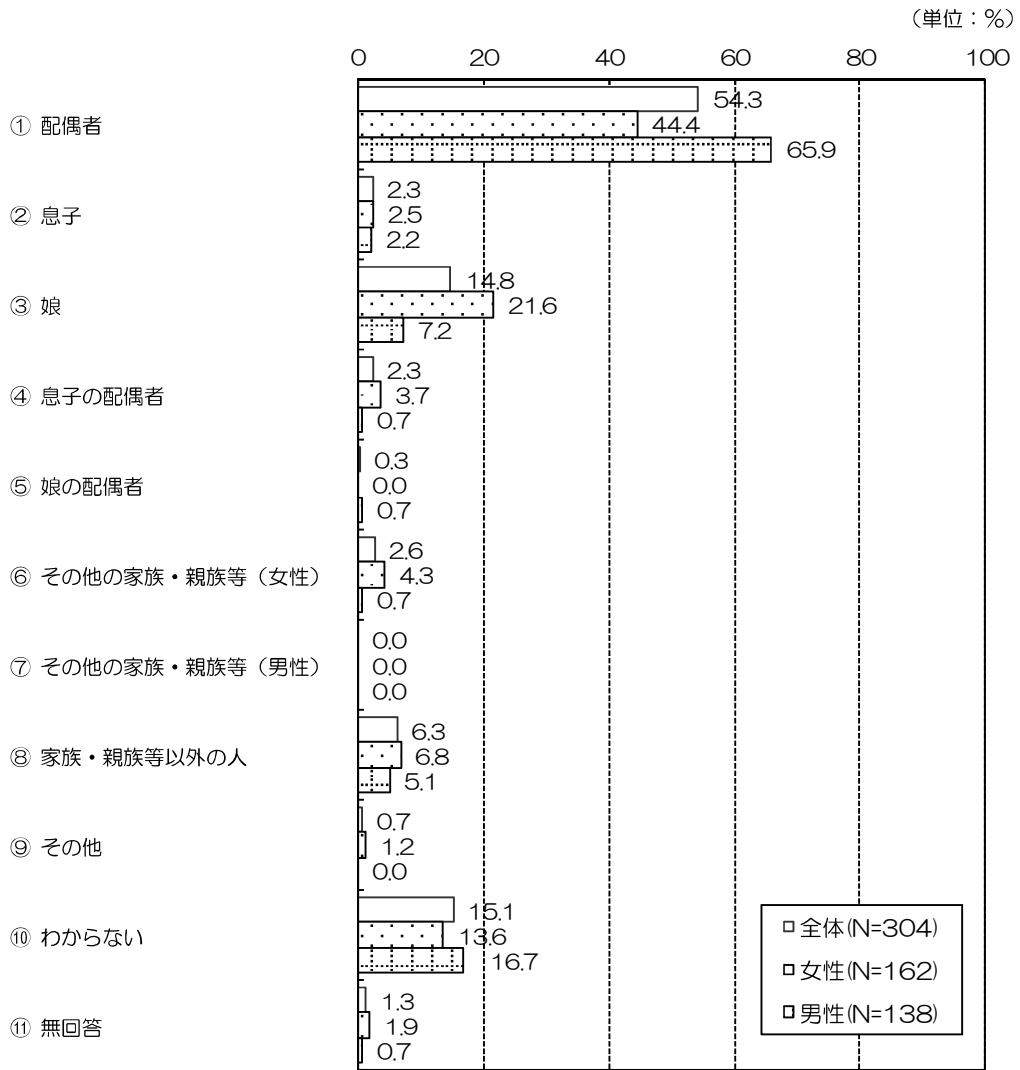
【過去の調査との比較】

平成26年度及び平成21年度調査と比較をすると、男女とも「ホームヘルパーやデイサービス等を利用しながら主に在宅で介護してもらいたい」が減少傾向にあり、「特別養護老人ホーム等の施設に入所したい」が増加している。(図表4-3-1)

(4) 介護してもらいたい相手

問8-1. 在宅で介護される場合、主に誰に介護してもらいたいと思いますか。(〇はひとつ)

〔図表 4-4 介護してもらいたい相手 (性別)〕

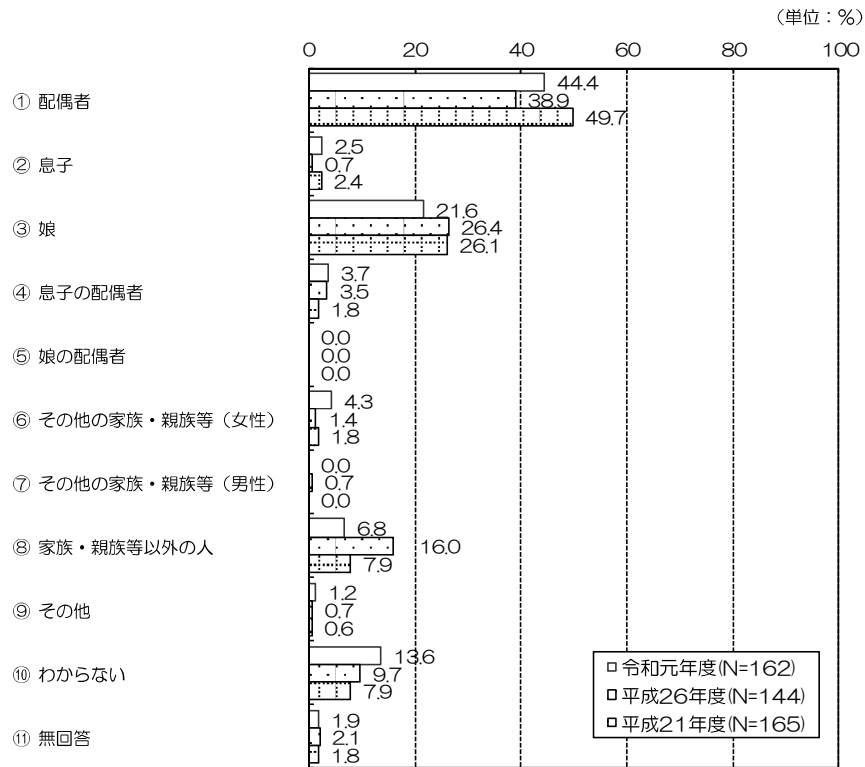


【男女ともに「配偶者」が最も高い】

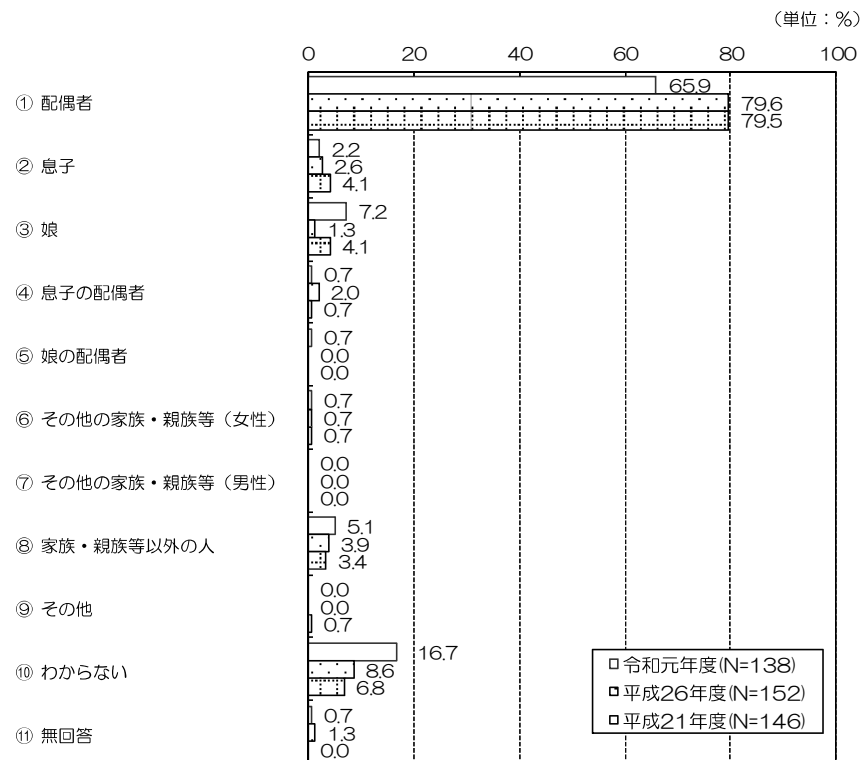
介護してもらいたい相手は、男女とも「配偶者」が最も高く (54.3%)、女性44.4%、男性65.9%となっている。次いで女性の割合で高いのは、「娘」(21.6%)となっている。(図表4-4)

〔図表 4-4-1 介護してもらいたい相手（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度と比較すると、女性では「配偶者」が 5.5 ポイント増加し、「家族・親族等以外の人」が 9.2 ポイント減少している。男性は、「配偶者」が 13.7 ポイント低くなっている。(図表 4-4-1)